

Leaf

リーフ



ときわ会
TOKIWA-KAI
HOSPITAL

常磐病院
Tohoku Hospital

ときわ会 常磐病院では、
いわき市の医療連携の充実を図るべく、
医療機関を始めとする様々な情報を
定期的に発信して参ります。

地域連携だより

Vol.
10

ときわ会 常磐病院

リハビリテーション課のご紹介

ときわ会 常磐病院では患者様の早期機能回復のため
一人ひとりに合わせたリハビリテーションを行っています。



Rehabilitation

リハビリテーション課のご紹介

リハビリテーション課 係長

理学療法士／佐藤 裕之

SATO Hiroyuki

ときわ会 常磐病院リハビリテーション課は、理学療法士(PT)8名・作業療法士(OT)4名・言語聴覚士(ST)3名の計15名で活動しており、主に入院・外来の患者様を対象にリハビリテーションを行っています。当院のリハビリテーション室は、2016年に完成に必要な器具や設備を備えており、患者様が安全に楽しくリハビリテーションを行えるよう明るく広々とした室内となっています。施設基準としては、脳血管疾患等リハビリテーション料(I)・運動器リハビリテーション料(I)・呼吸器リハビリテーション料(I)・がん患者リハビリテーション料を取得しています。

リハビリテーション課では、急性期から在宅まで総合的に対応できるリハビリテーションの提供を目指しています。

透析療法の患者様が多い当院では透析中の「運動療法」を行っています。この領域はまだ全国的にも始まったばかりで、当院でも病院をあげて透析患者様の維持改善に取り組んでいます。また、スポーツ外来も行っており、スポーツ障害の方々へも実施しています。



常磐病院

リハビリテーション課のご紹介

ときわ会のリハビリテーション部門は対象者に合わせ、予防～急性期～生活期の必要なタイミングで、リハビリテーションの提供ができるよう目指しています。

対応する内容は多岐に渡り、体力低下を防ぎ、早期に退院して地域での生活を再開できるように支援していきます。当課では地域の皆様のニーズにお応えできるよう専門職としての個々のスキルアップとサービス向上に努めています。



PT 理学療法士

理学療法士は基本的なヒトの活動(起きる、立つ、歩くなど)を中心に一緒に訓練を行います。

OT 作業療法士

作業療法士は生活上の活動(食事を食べる、着替えるなど)を中心に一緒に訓練を行います。



ST 言語聴覚士

言語聴覚士はコミュニケーションや飲み込みの訓練を中心に一緒に訓練を行います。



当院では入院の患者様に対して、病棟の看護部門や他施設との連携を図り、発症初期からリハビリテーションを実施、患者様の体力の維持向上に努めております。また、医師をはじめとした多職種でのカンファレンスにも積極的に参加し、関係各部署との情報共有を密に行い患者様が早期回復できるようチーム医療に積極的に取り組んでいます。

私たちリハビリテーション職の強みは、『体を動かすこと』であり、心身機能の改善を行います。そのため、多くの道具を必要とせず、「予防」や「生きがい活動」など、病気になる前から予防活動ができることが強みだと考えています。その強みを活かし、積極的に外部での活動を行い、リハビリテーションを通じて地域住民の方々を支えていけるようスタッフ一丸となって努めていきます。

TOPICS

当院は、傷病者だけではなく疾病予防の分野へ携わるべく、スタッフは院外での地域活動にも積極的に参加しています。現在までに地域の介護職に向けた腰痛予防教室や、中高生のスポーツ外傷の予防教室、フィジカルチェック、地域住民への健康づくり講演を実施しています。今後もリハビリ専門職としての活動を通し地域貢献していきます。



地域住民への健康づくり講演会



ときわ会常磐病院では、医師の増加に伴い診察可能な疾患も増えました。

患者様のご紹介に関しまして、今後もお気軽にお問い合わせくださいますようお願いいたします。

公益財団法人ときわ会 常磐病院 (院長 新村浩明) 地域医療連携課

窓口受付/毎週月曜日～金曜日 8:30～17:00※土曜日は電話対応のみ

〒972-8322 福島県いわき市常磐上湯長谷町上ノ台57番地

TEL:0246-43-7399 / FAX:0246-43-7000